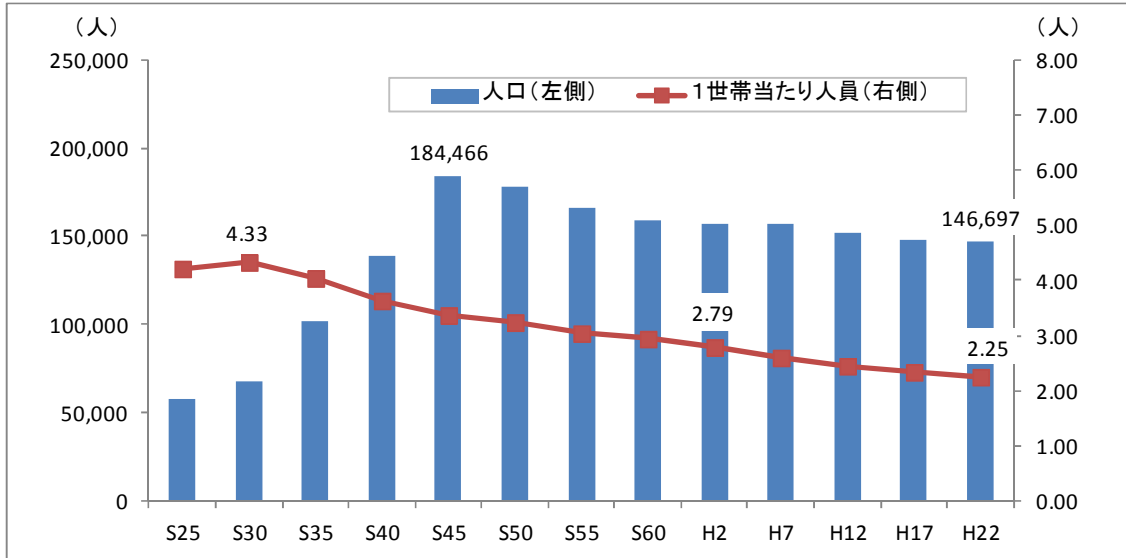


## 守口市の人口動向

### 1. 人口の推移

- ・昭和 45 年をピークに人口は減少傾向にある。
- ・1 世帯当たり人員は、昭和 30 年をピークに減少し平成 22 年には 2.25 人となっている。

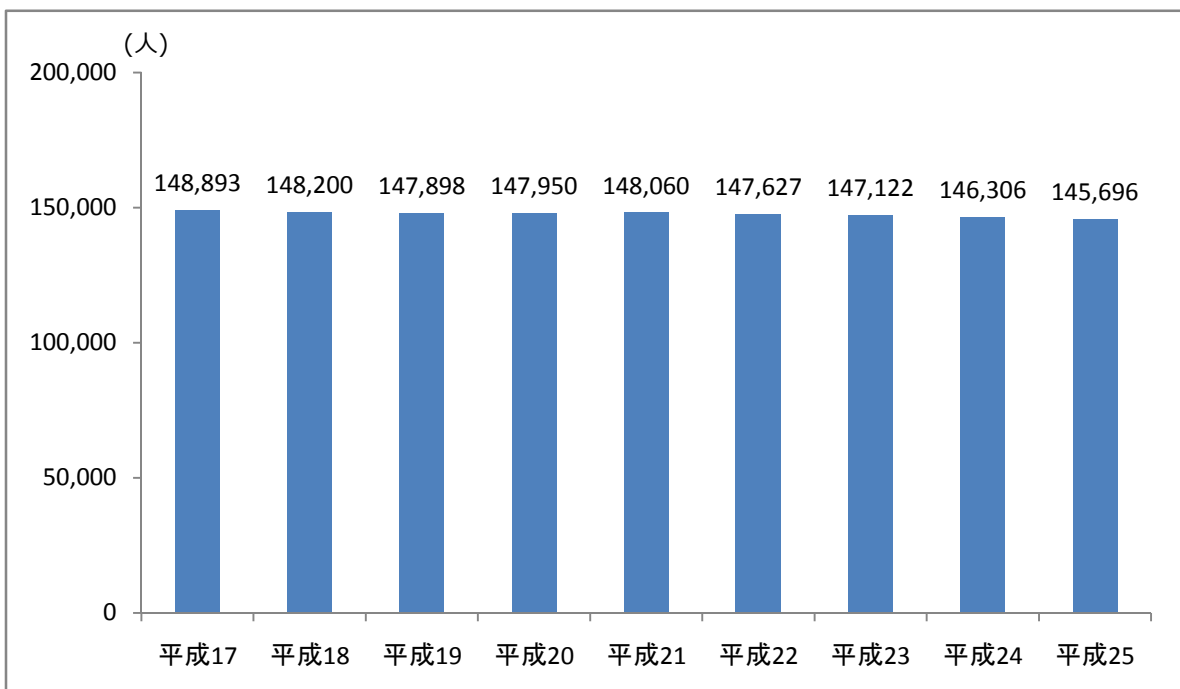
**図表 人口及び1世帯あたり人員の推移**



(資料) 国勢調査

- ・近年の人口の推移を住民基本台帳人口（各年 10 月 1 日現在）により見ると、平成 21 年頃までの一時期は横ばいで推移していたが、それ以降は再び減少傾向となっている。平成 17 年から平成 25 年までの 8 年間で、約 3,000 人の減少が見られる。

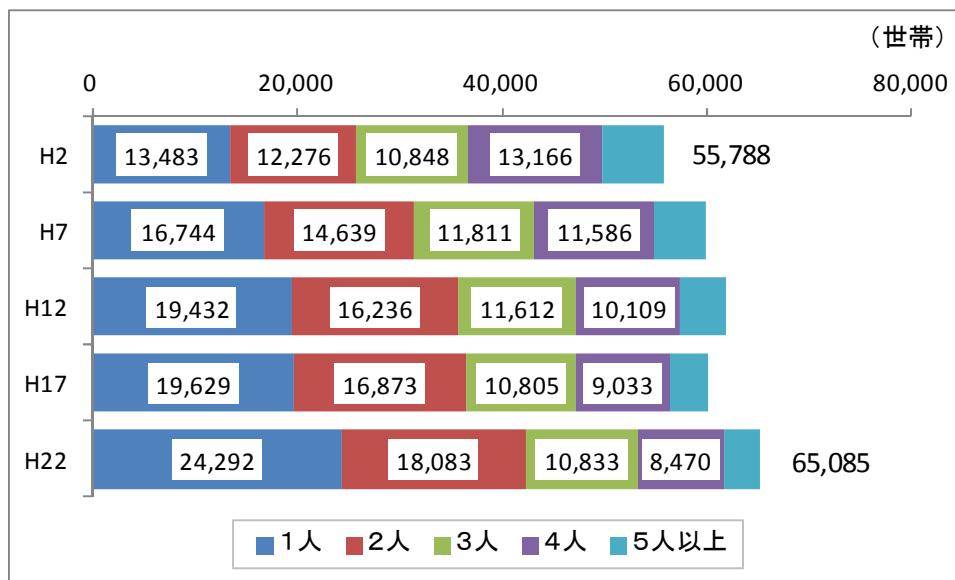
**図表 近年の総人口の推移（住民基本台帳人口）**



## 2. 世帯数の推移

- ・人口は減少傾向にあるが、世帯数は増加している。
- ・1人世帯及び2人世帯が増加傾向にあり、平成22年では1人世帯が最も多くなっている。

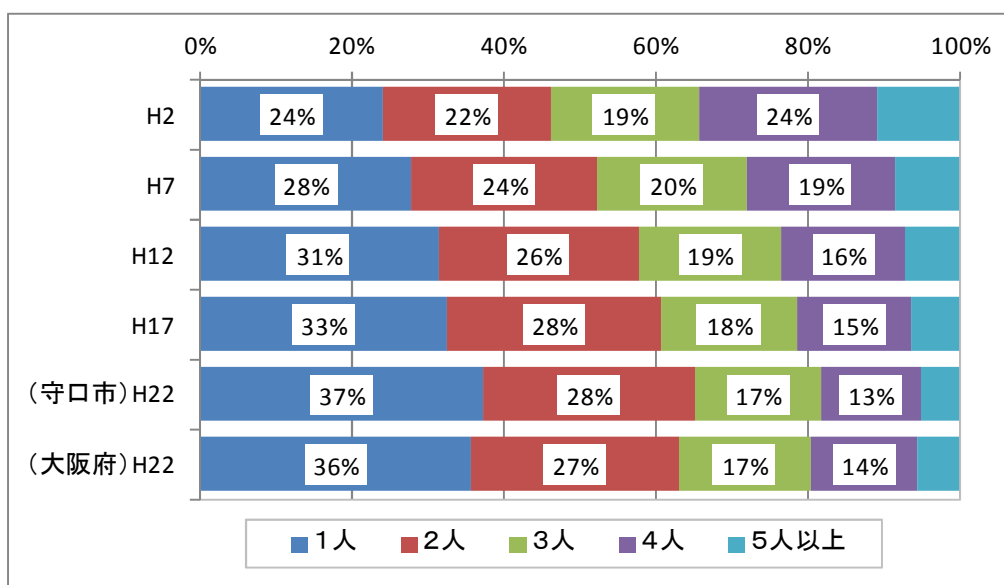
図表 世帯人員別での一般世帯数の推移



(資料) 国勢調査

- ・1人世帯及び2人世帯の割合が増加傾向にある。
- ・平成22年の1人世帯及び2人世帯の割合をみると、守口市は大阪府よりやや高い。

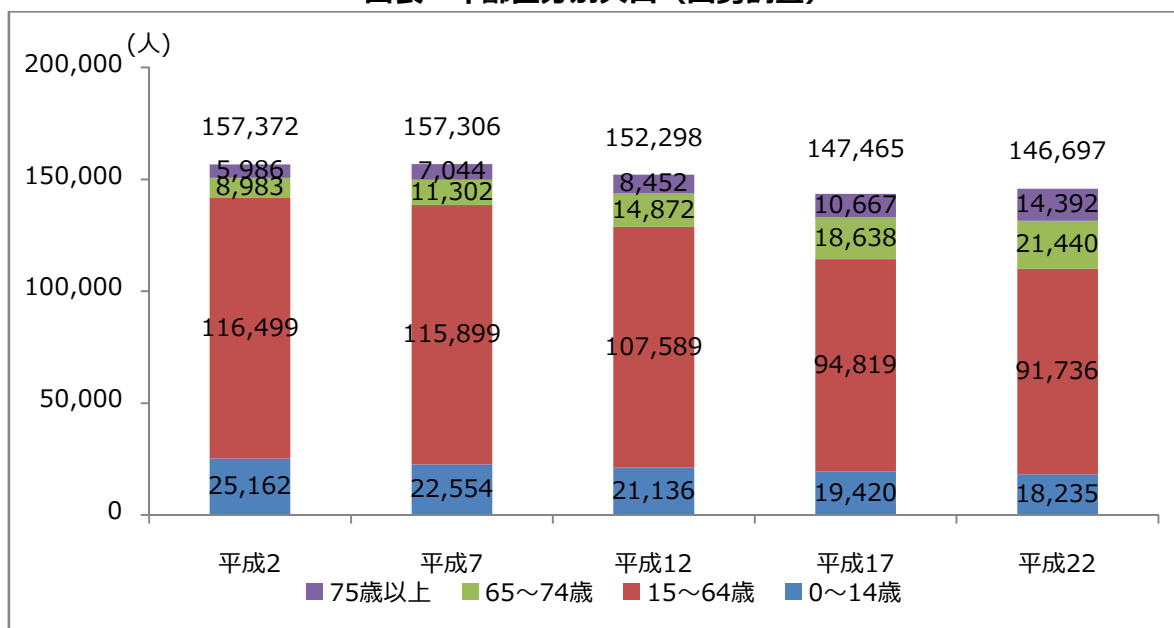
図表 世帯人数別での一般世帯数の推移



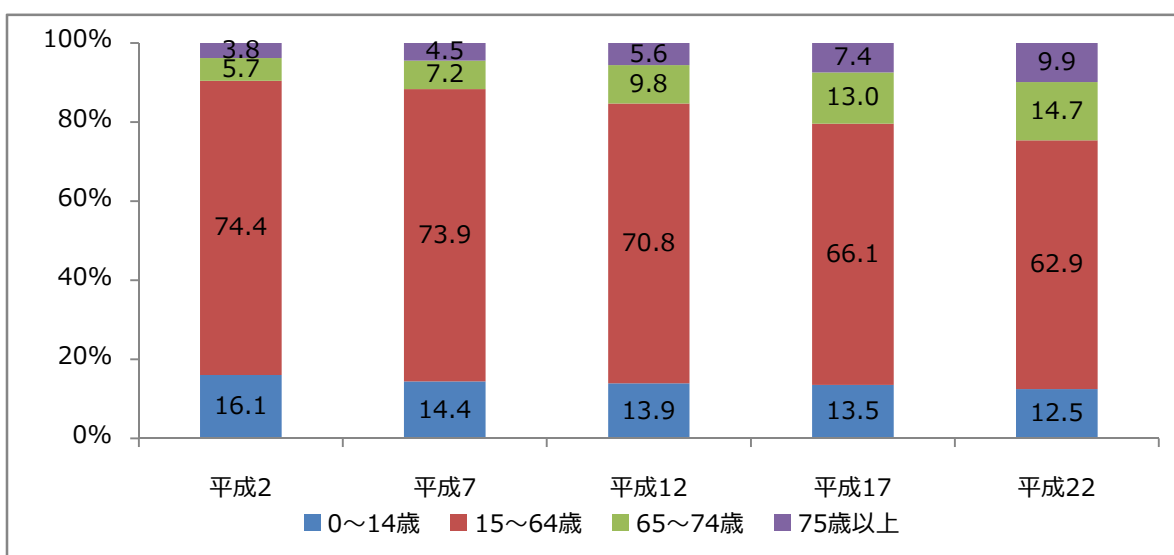
### 3. 少子高齢化の状況

- ・ 高齢化率（65歳以上の人口比率）は、平成12年まで大阪府と同水準で推移していたが、平成17年には大阪府を超え全国と同水準となり、平成22年には全国を上回る水準となっている。
- ・ 75歳以上の人口比率は大阪府と同水準で推移している。
- ・ 15歳未満の年少人口比率は、平成17年で全国、大阪府と同水準となったものの、平成22年には再び全国、大阪府を下回る水準となっている。

図表 年齢区分別人口（国勢調査）

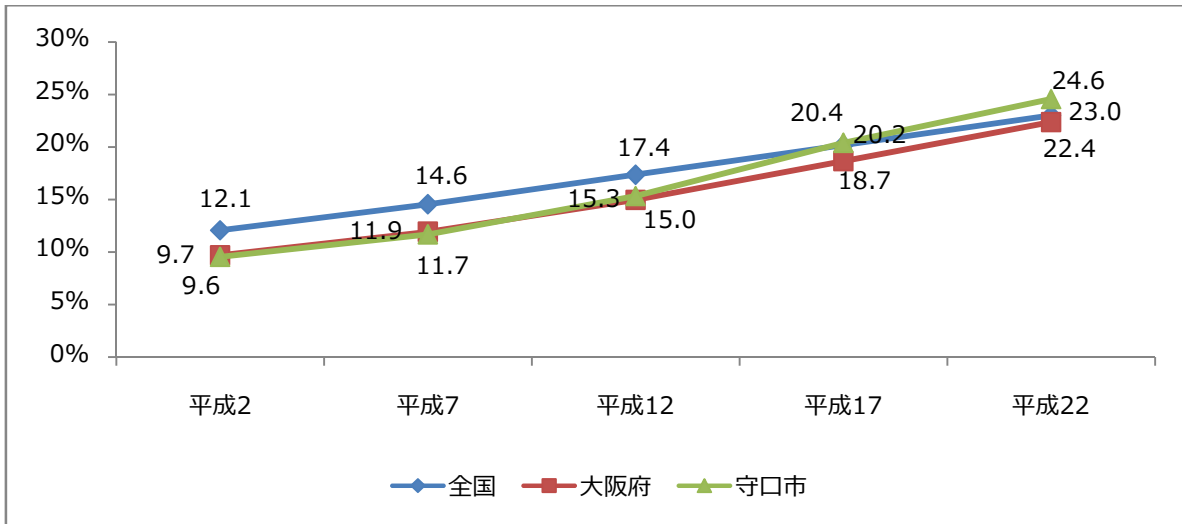


【構成比】

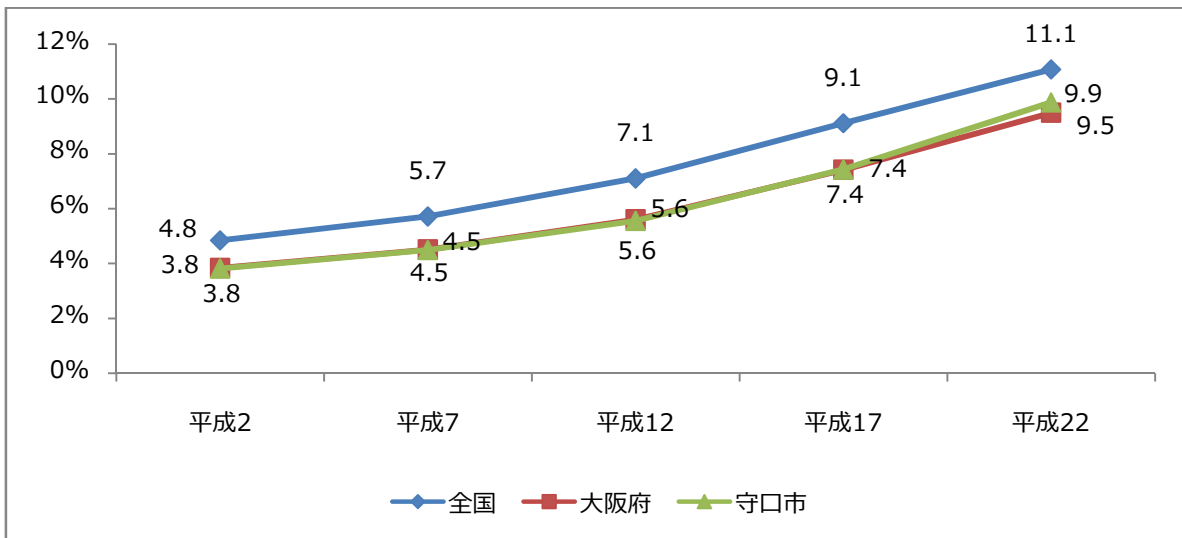


図表 高齢化率・年少人口比率の比較（国勢調査）

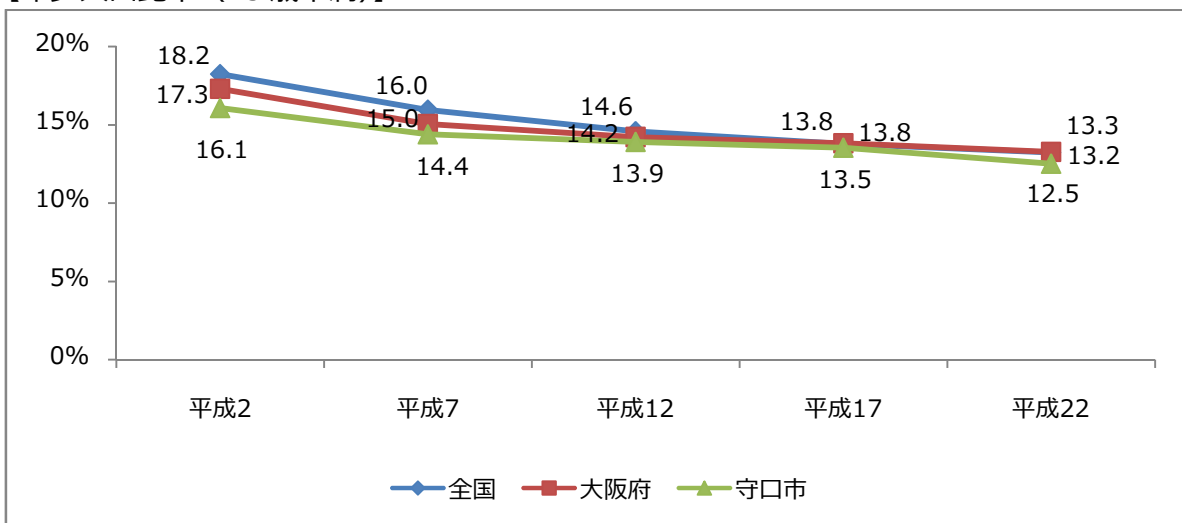
【高齢化率（65歳以上）】



【75歳以上人口の比率】



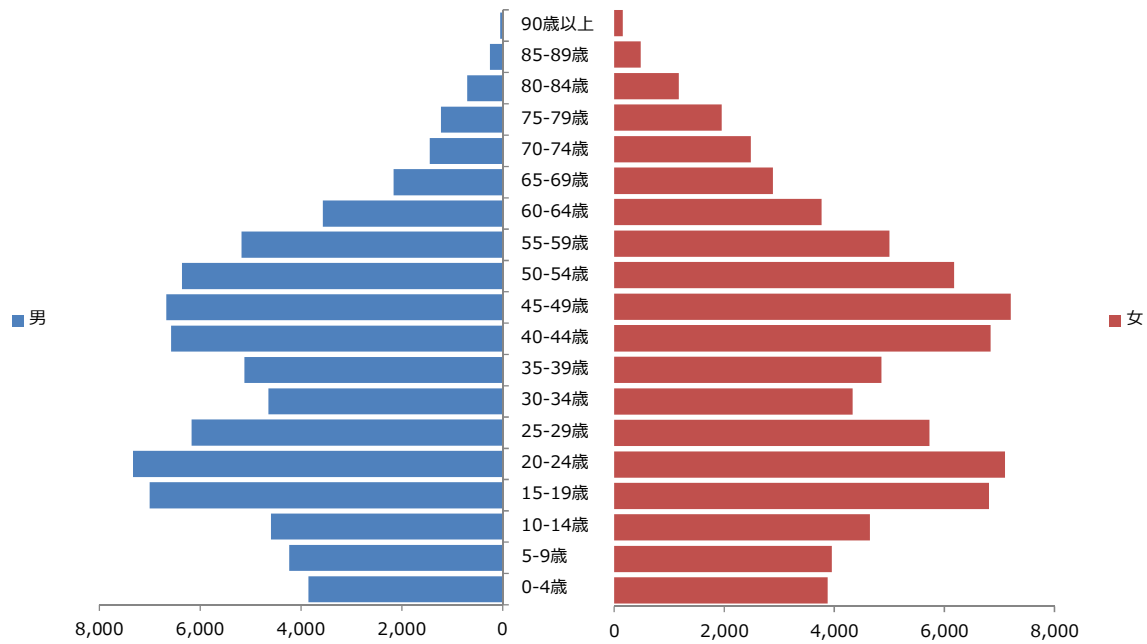
【年少人口比率（15歳未満）】



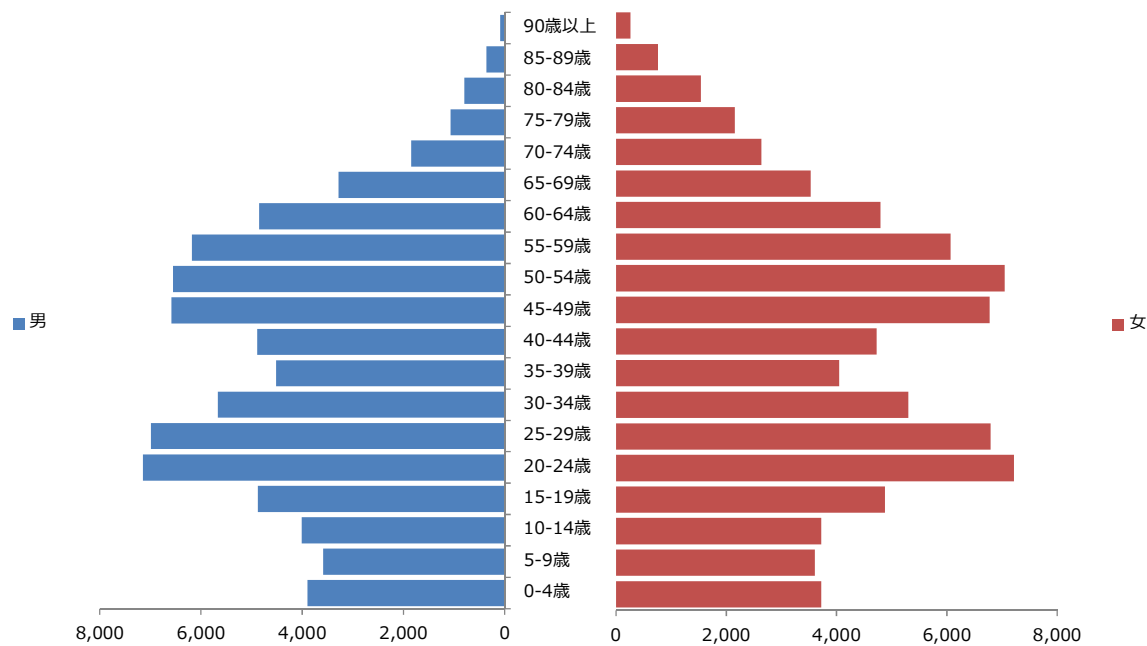
- ・人口構成の推移を見ると、平成 22 年では、35～44 歳および 60～69 歳に顕著なピークが見られ、団塊および団塊ジュニア世代の多いことがわかる。平成 2 年からの推移では、年齢層のピークが高年齢にシフトするとともに、20 歳代以下の年齢層の人数が大きく減少している様子がうかがえる。

図表 年齢別人口（国勢調査）

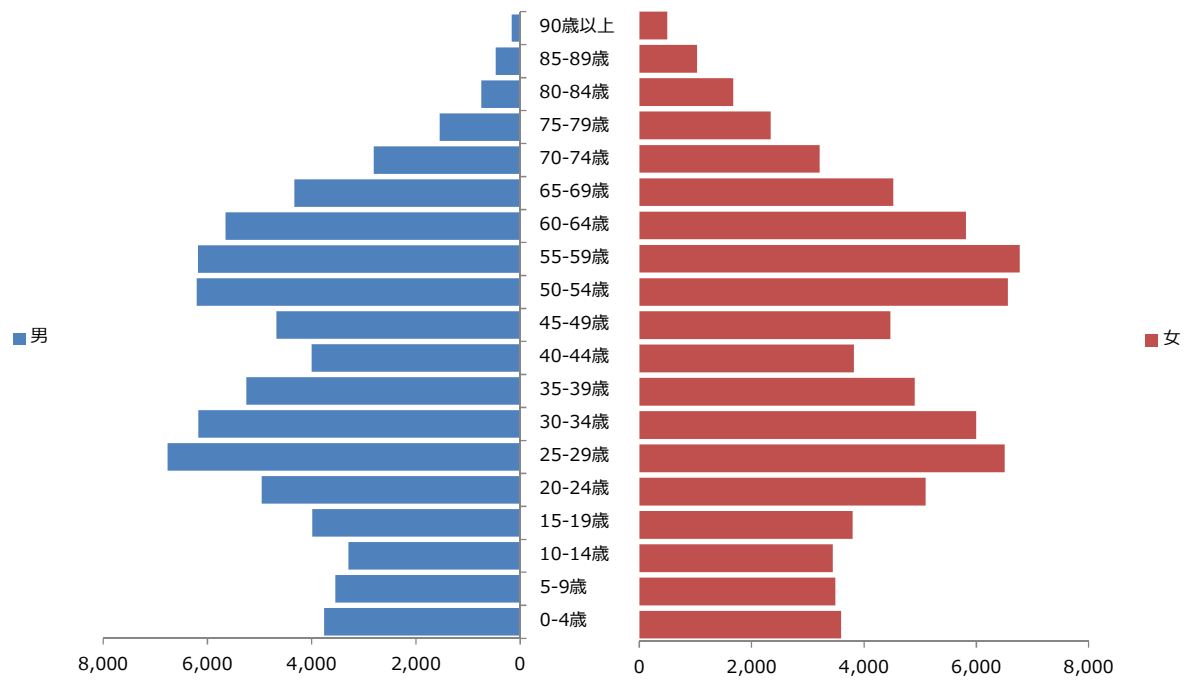
【平成 2 年】



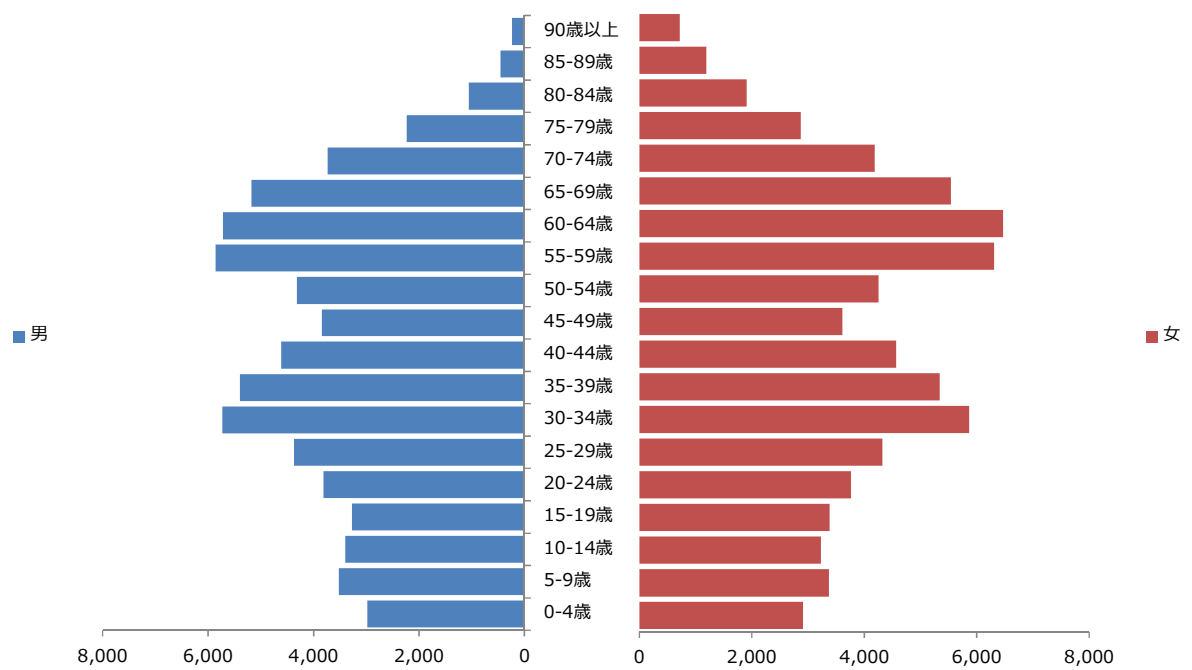
【平成 7 年】



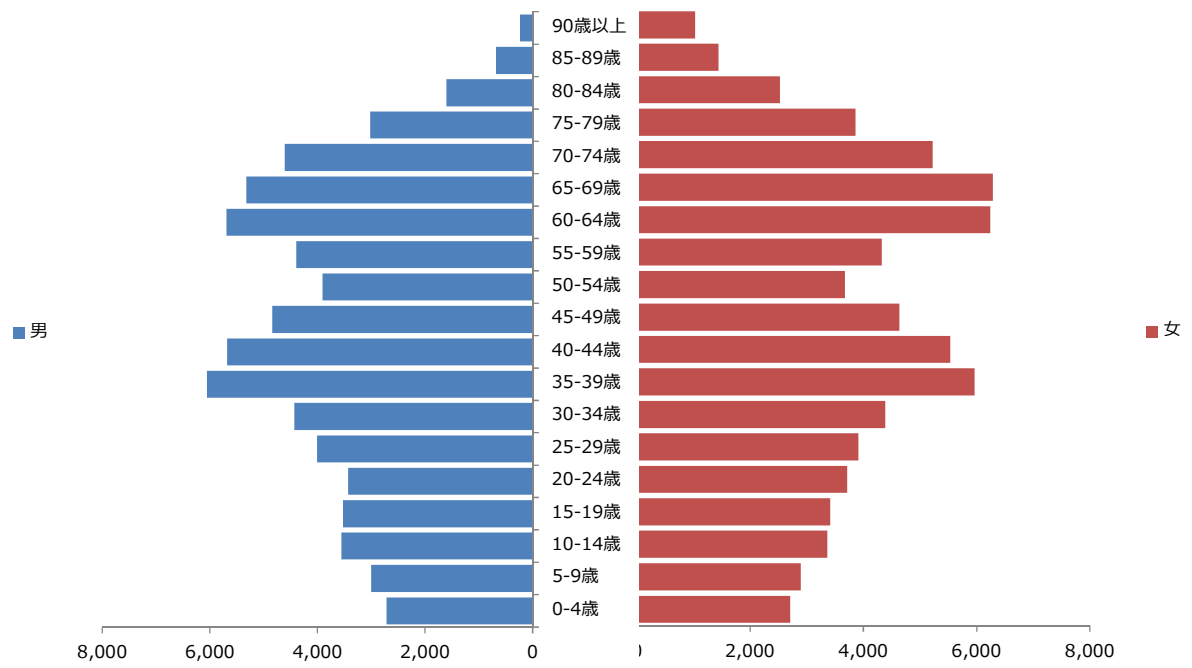
【平成 12 年】



【平成 17 年】



【平成 22 年】

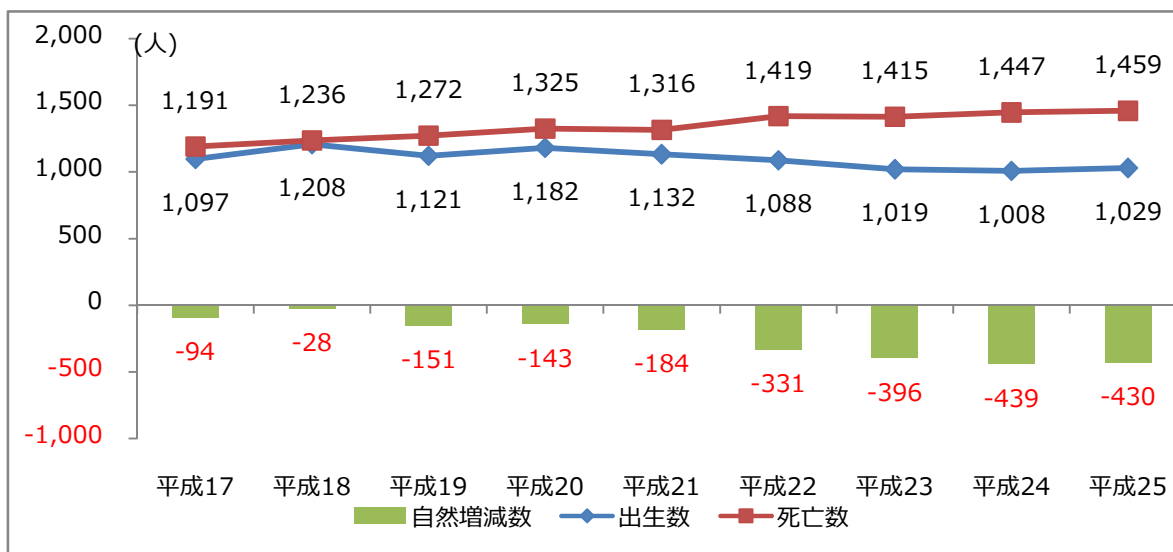


## 4. 人口動態

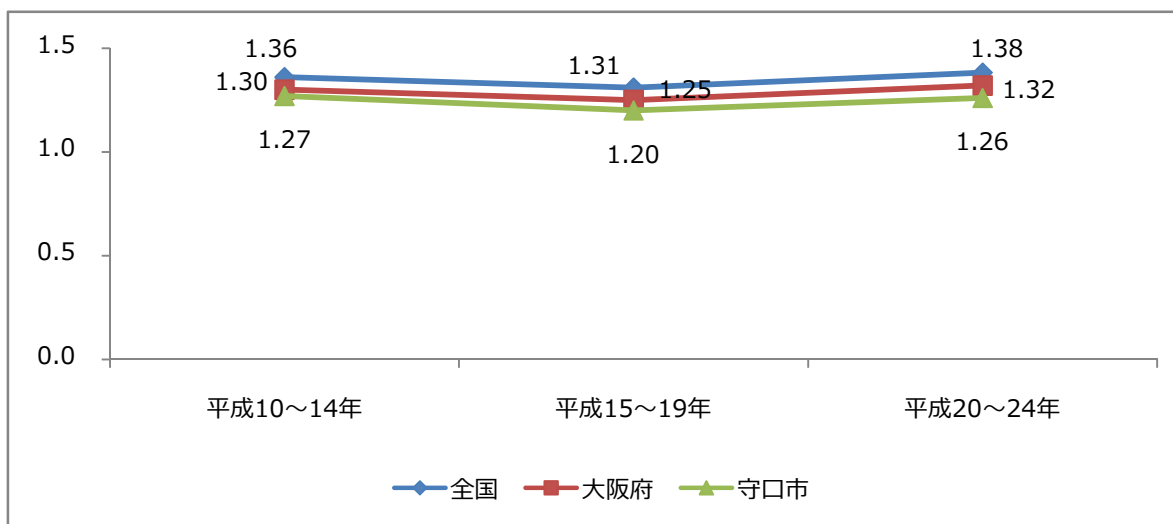
### ①自然増減

- ・守口市においては、近年では毎年、死亡数が出生数を上回っており、人口の自然減が続いている。出生数の減少と死亡数の増加によりその差は大きくなる傾向が見られる。
- ・合計特殊出生率については、全国や大阪府と比べて低い水準となっている。年齢別の出生率を見ると、20歳代、30歳代の出生率はすべて全国、大阪府の出生率を下回っている。

図表 出生・死亡数の推移（大阪府人口動態統計）



図表 合計特殊出生率（人口動態統計）



図表 年齢別出生率（人口動態統計；平成20-24年）

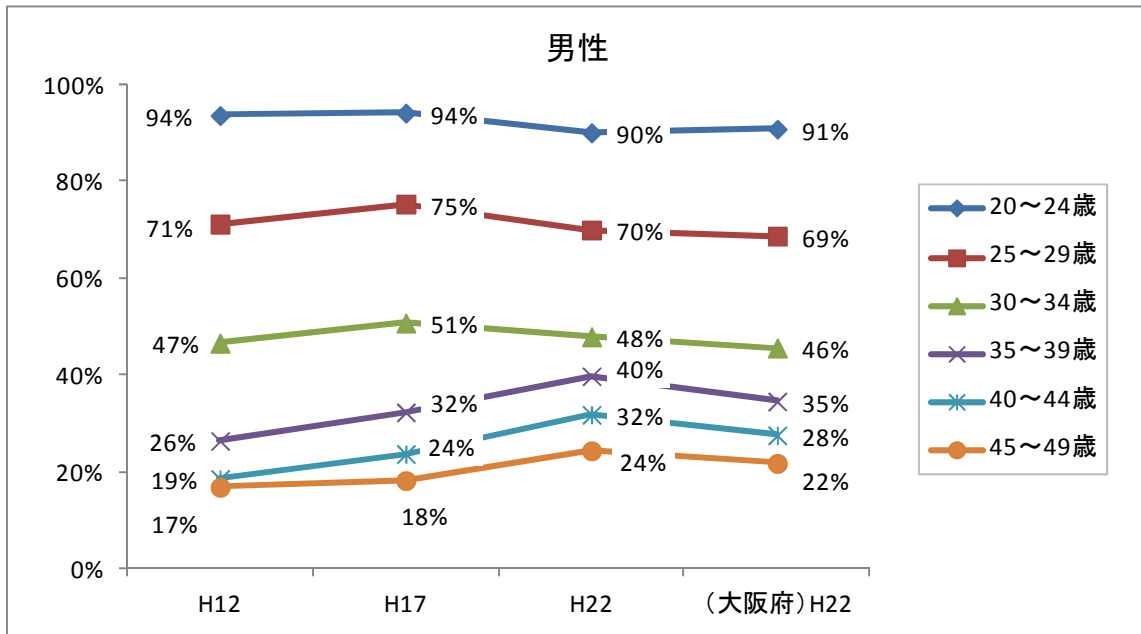
	合計特殊出生率	母の年齢階級別出生率（女性人口千対）						
		15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
全国	1.38	4.8	36.0	87.0	95.1	45.2	8.1	0.2
大阪府	1.32	6.1	33.9	80.6	92.8	43.5	7.6	0.2
守口市	1.26	7.5	33.5	74.7	87.1	40.4	7.8	0.2

※合計特殊出生率：女性の年齢別出生率（特殊出生率）を合計したもので、1人の女性が生涯に産む平均子ども数を表す



- ・男性の未婚率は、34歳未満で低下傾向にあるが、35歳以上で上昇している。
- ・大阪府と比較すると、25歳以上の全ての年代で守口市は未婚率がやや高い。

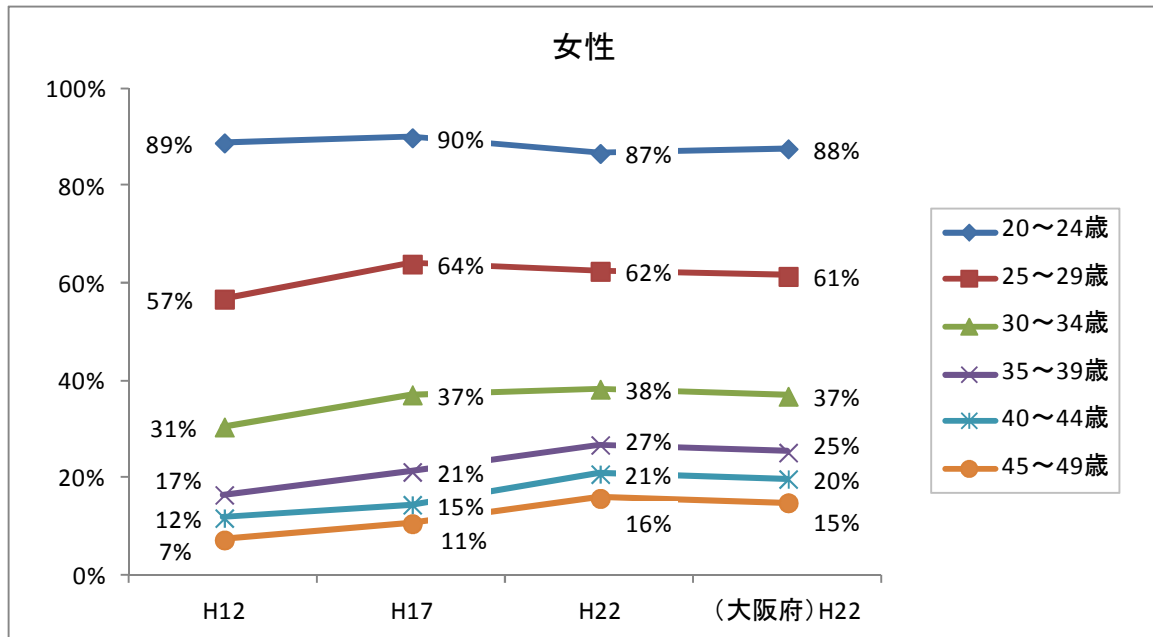
図表 男性の未婚率の推移



(資料) 国勢調査

- ・女性の未婚率は、29歳未満で低下傾向にあるが、30歳以上で上昇している。
- ・大阪府と比較すると、25歳以上の全ての年代で守口市は未婚率がやや高い。

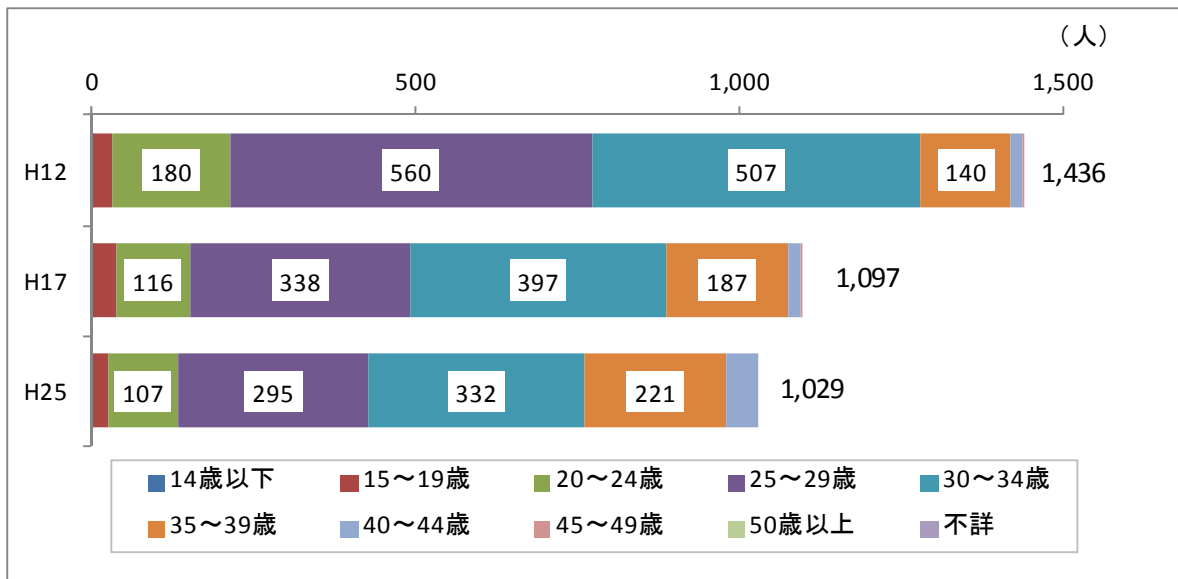
図表 女性の未婚率の推移



(資料) 国勢調査

- ・ 守口市での平成 25 年の出生数は 1,029 人である。
- ・ 母親の年齢別に出生数をみると、30～34 歳が最も多く 332 人となっている。

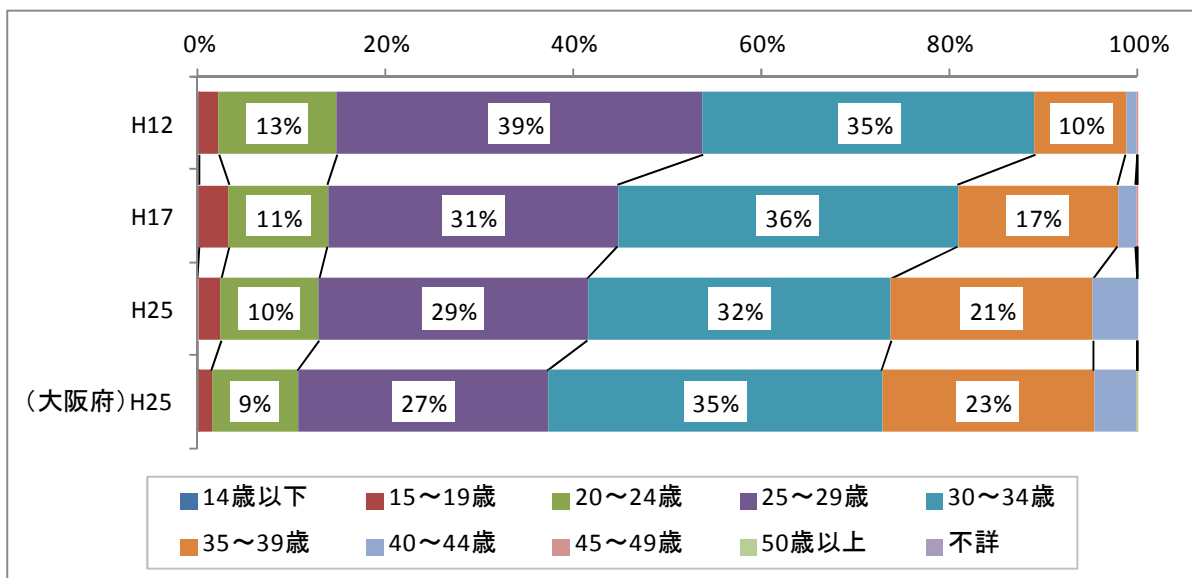
**図表 母親の年齢別出生数の推移**



(資料) 大阪府衛生統計年報

- ・ 母親の年齢別での構成比をみると、母親の年齢が 35～39 歳の構成比が大きく増加するなど、晩産化が進んでいる。
- ・ 大阪府は守口市より晩産化が進んでいる。

**図表 母親の年齢別出生数の構成比の推移**

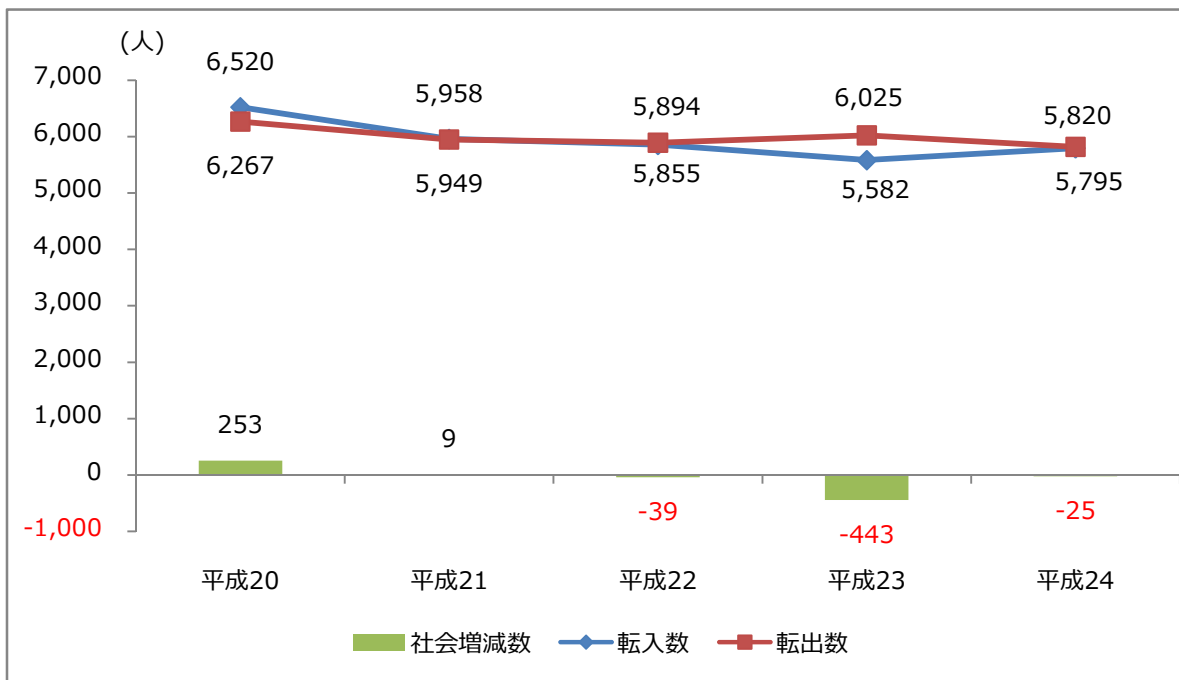


(資料) 大阪府衛生統計年報

## ②社会増減

- ・社会増減について、転出入の状況を見ると、平成 20 年、平成 21 年では転入超過、平成 22 年以降は転出超過となっている。人数は年により違いがあるが、近年では平成 23 年の転出が多い。
- ・国勢調査による平成 17 年から平成 22 年の常住地の変化から、転出入先を見ると、転入先、転出先とも隣接する大阪市が多く、ついで、門真市、寝屋川市となっている。大阪市とは転入超過となっているが、門真市、寝屋川市とは転出超過である。

図表 転出・転入数の推移（市統計書）

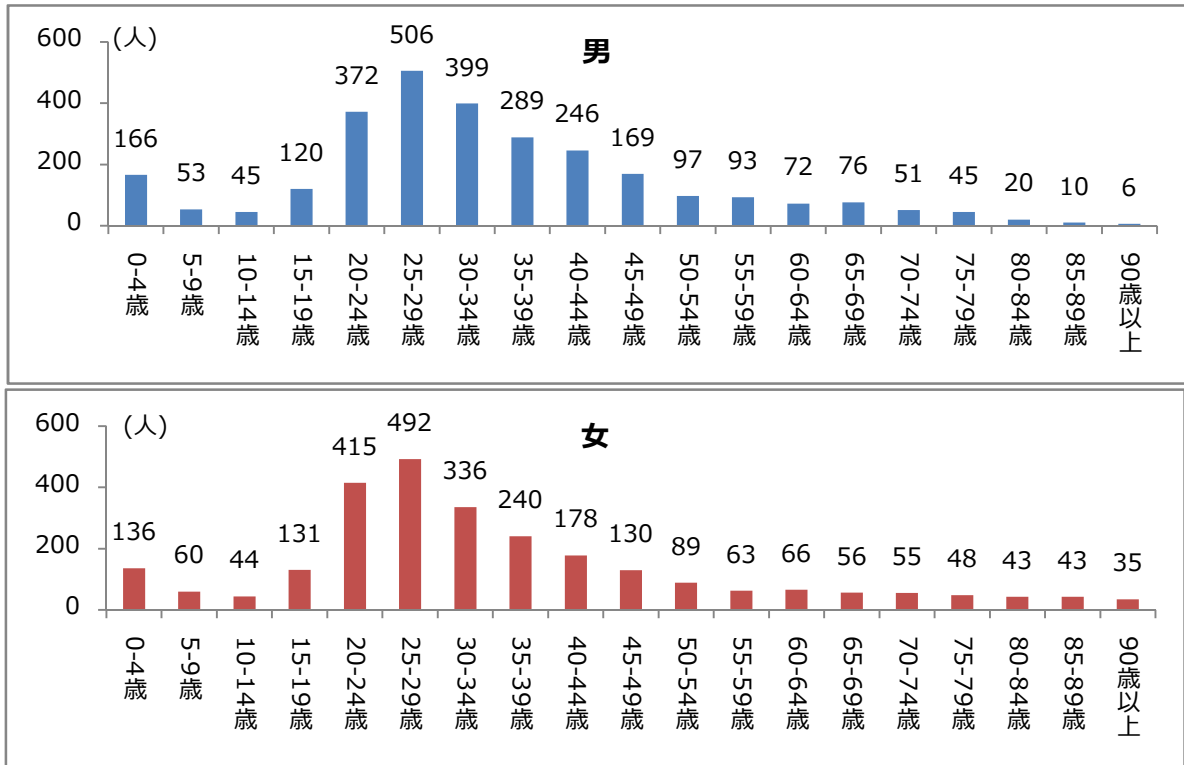


図表 5年前の常住地から見た転出入先の内訳（平成 22 年国勢調査）

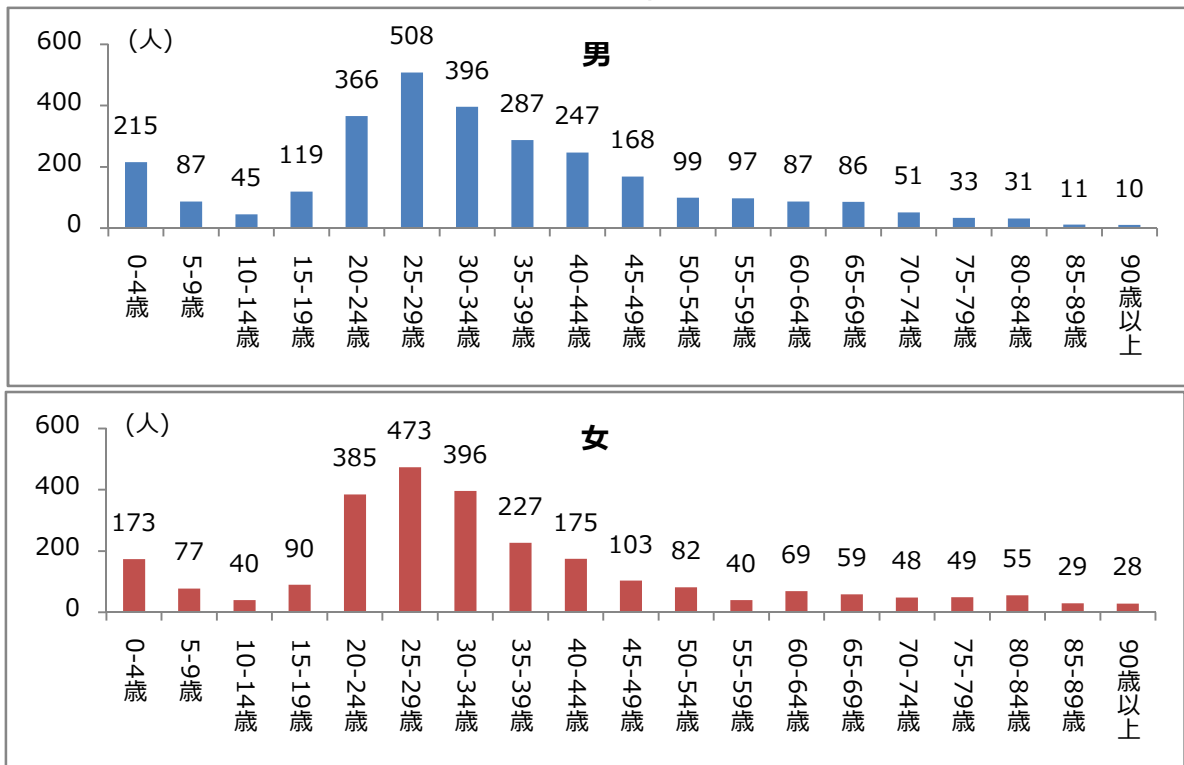
	転入先	転出先	転入－転出
市外合計	15,407	17,498	-2,091
大阪市	3,839	3,622	217
門真市	1,878	2,388	-510
寝屋川市	1,269	1,649	-380
枚方市	656	946	-290
東大阪市	327	300	27
その他大阪府内	2,268	2,608	-340
大阪府外	4,823	5,985	-1,162

- ・年齢別の人口移動の状況を見ると、転入・転出ともに、男女いずれも20歳代～30歳代が多くなっている。

図表 年齢別転入数（平成26年；住民基本台帳移動報告）

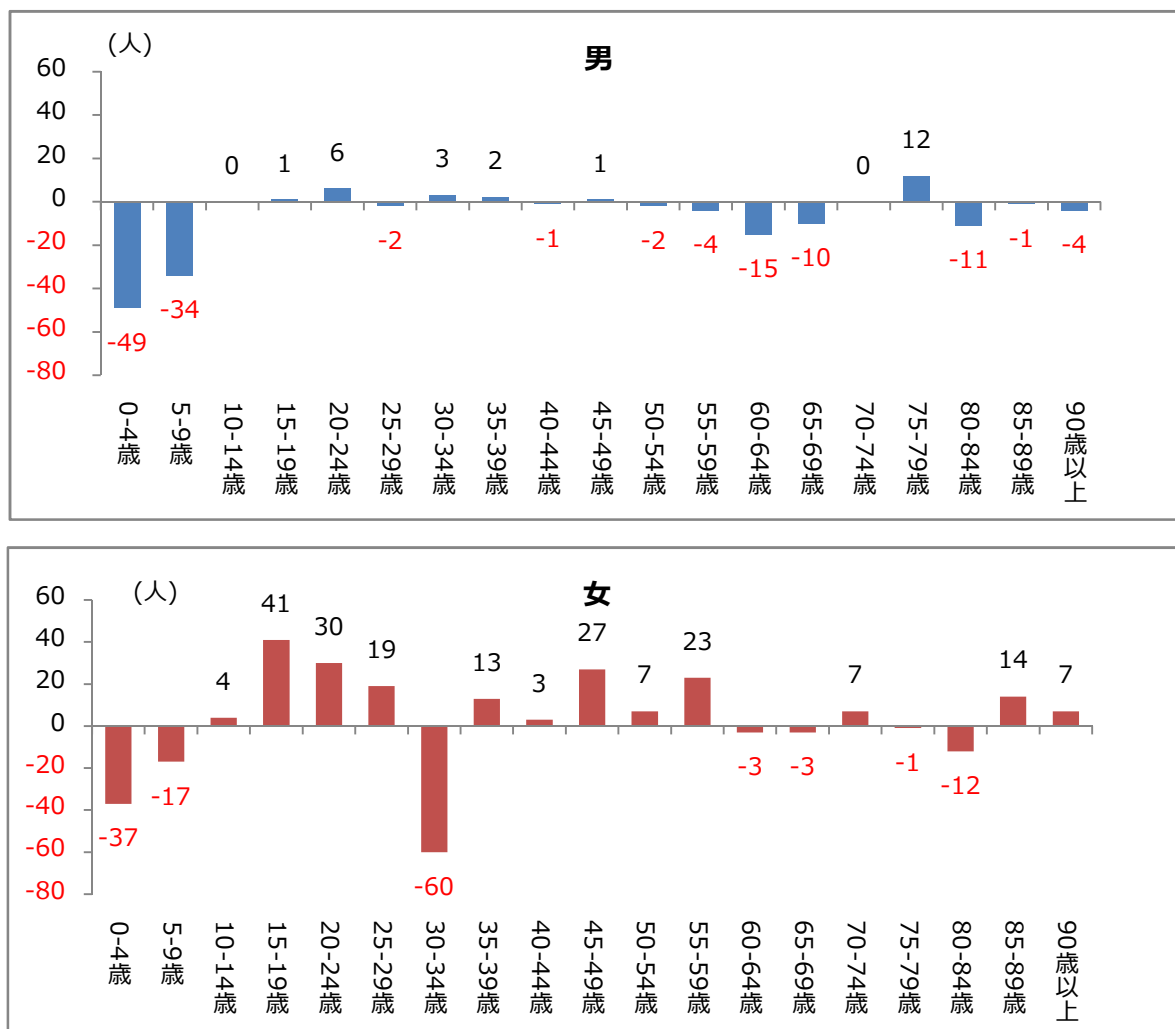


図表 年齢別転出数（平成26年；住民基本台帳移動報告）



- ・人口増減（転入－転出）について見てみると、男女とも、0～9歳の層で大きな減少が見られる。その他の年齢層では、男性の場合、それほど大きな増減はないが、女性では30～34歳の層が減少している一方、15～29歳の層は増加となっている。

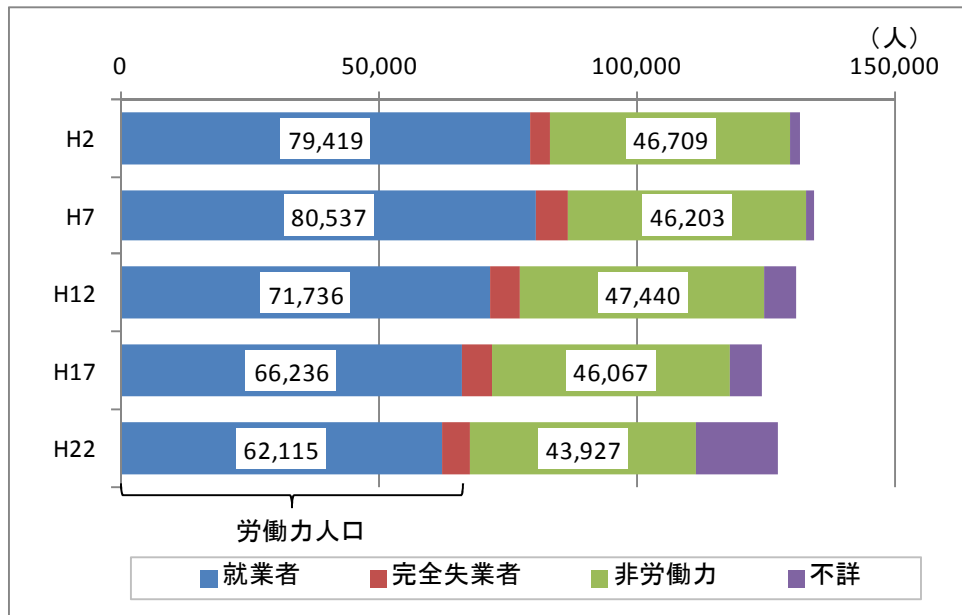
図表 年齢別増減数（平成26年；住民基本台帳移動報告）



## 5. 労働力人口

- ・ 守口市の労働力人口は減少傾向にあり、平成 22 年の就業者数は 62,115 人である。

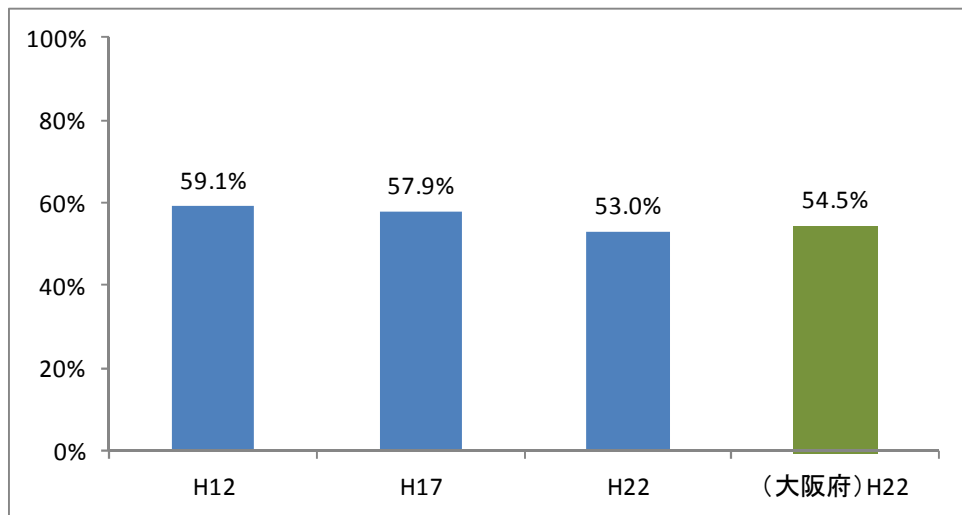
図表 労働力人口の推移



(資料) 国勢調査

- ・ 労働力率（労働力人口／15 歳以上人口）は低下傾向にあり、平成 22 年には 53.0%となっている。
- ・ 平成 22 年の守口市の労働力率は、大阪府の 54.5%を下回っている。

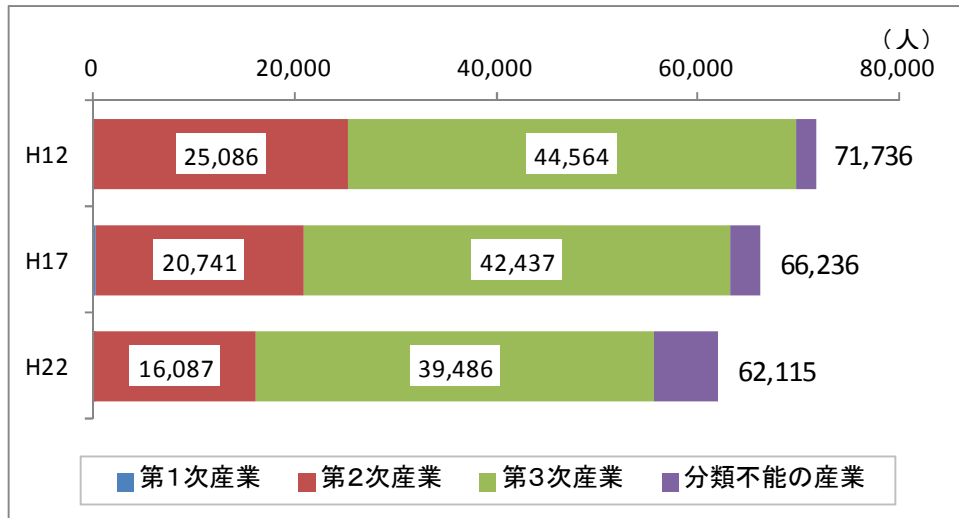
図表 労働力率の推移



(資料) 国勢調査

- ・産業大分類別での就業者数をみると、第3次産業が 39,486 人と最も多く、第2次産業が 16,087 人である。
- ・うち、平成22年の製造業の就業者数は 10,745 人である。(H17 : 13,603 人)

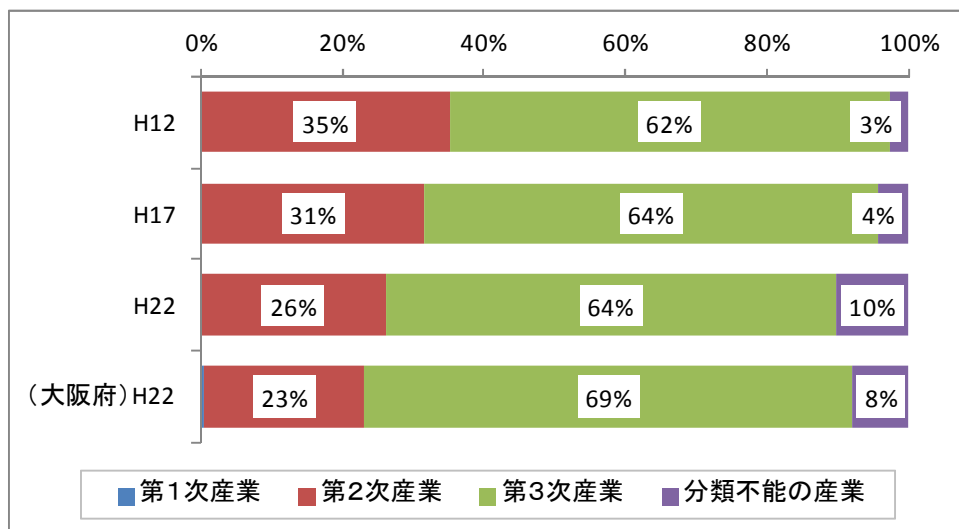
図表 産業大分類別就業者数の推移



(資料) 国勢調査

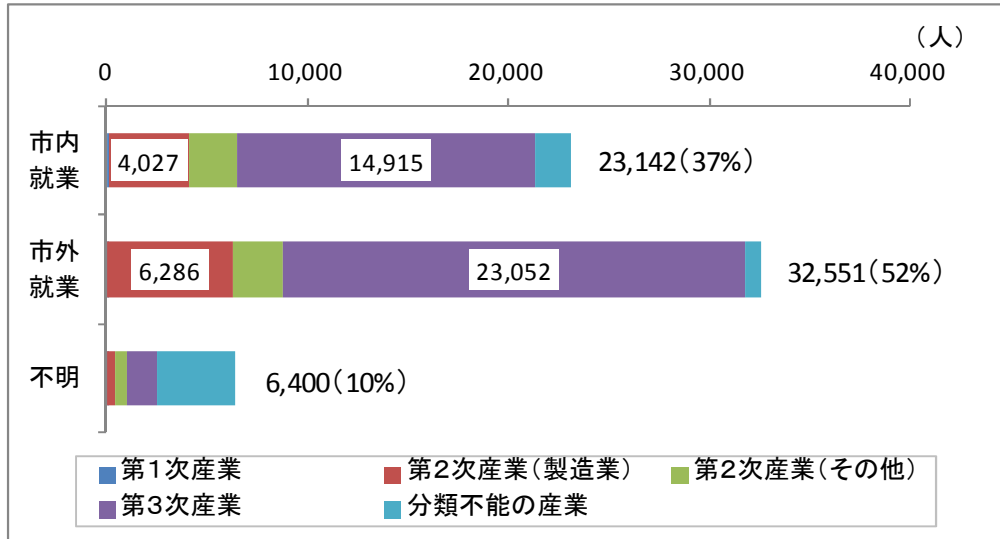
- ・第3次産業の構成比が増加し、平成22年には64%となっている。
- ・守口市の第2次産業の構成比は26%と、大阪府の23%を上回っている。

図表 産業大分類別での就業者数の構成比の推移



- ・ 守口市の就業人口のうち、市内で就業しているのは 23,142 人（37%）であり、市外での就業が 32,551 人（52%）となっている。
- ・ 製造業の就業人口についてみると、市内が 4,027 人、市外が 6,286 人となっている。

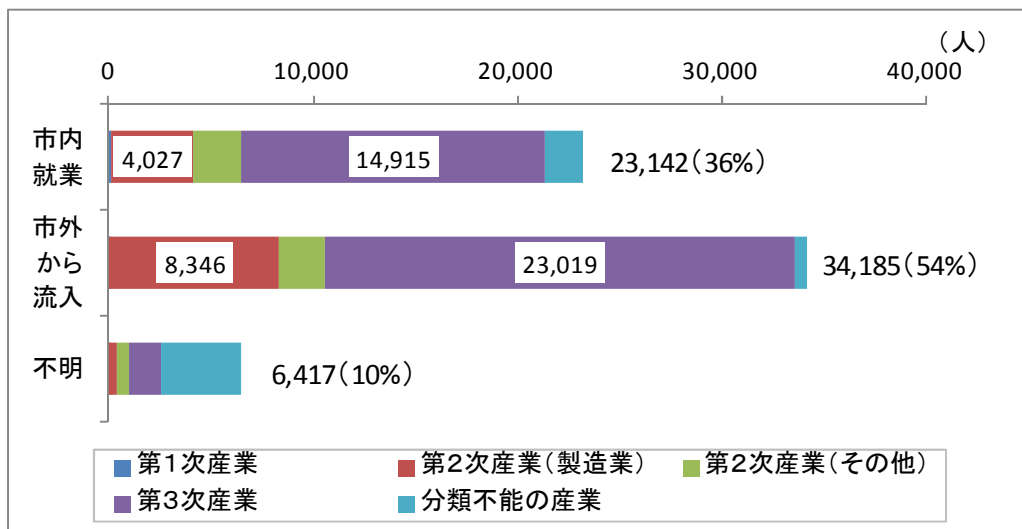
図表 守口市民の産業大分類別の就業地



(資料) 国勢調査

- ・ 守口市内の就業人口のうち、市民は 23,142 人（36%）であり、市外からの流入（通勤者）が 34,185 人（54%）となっている。
- ・ 製造業についてみると、市民が 4,027 人、市外からの通勤者が 8,346 人となっている。

図表 守口市内での就業者の居住地



(資料) 国勢調査

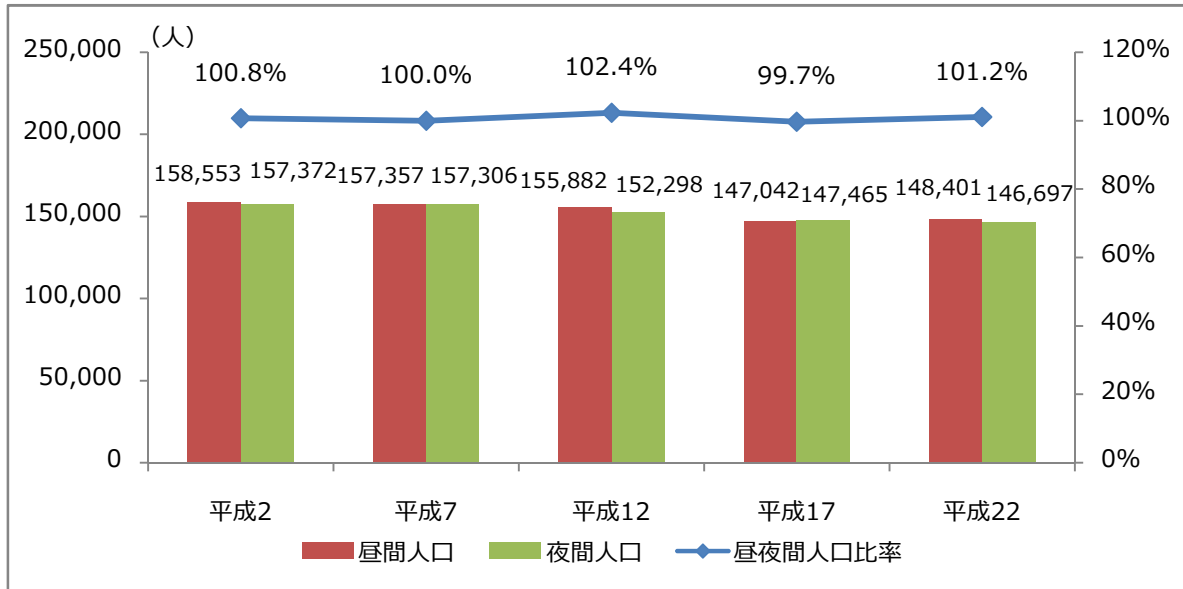


## 6. 人口の流出入

### ①昼夜間人口

・守口市の昼間人口、夜間人口の差は小さく、昼夜間人口比率は100%前後で推移している。

図表 昼夜間人口の推移（国勢調査）



### ②通勤・通学先

・就業者、通学者（15歳未満も含む）の流出入状況を見ると、就業者、通学者とも、隣接する大阪市との流出入が多い。また、就業者については門真市への流出、寝屋川市、門真市、枚方市からの流入が多くなっている。

図表 流出入人口（平成22年；国勢調査）

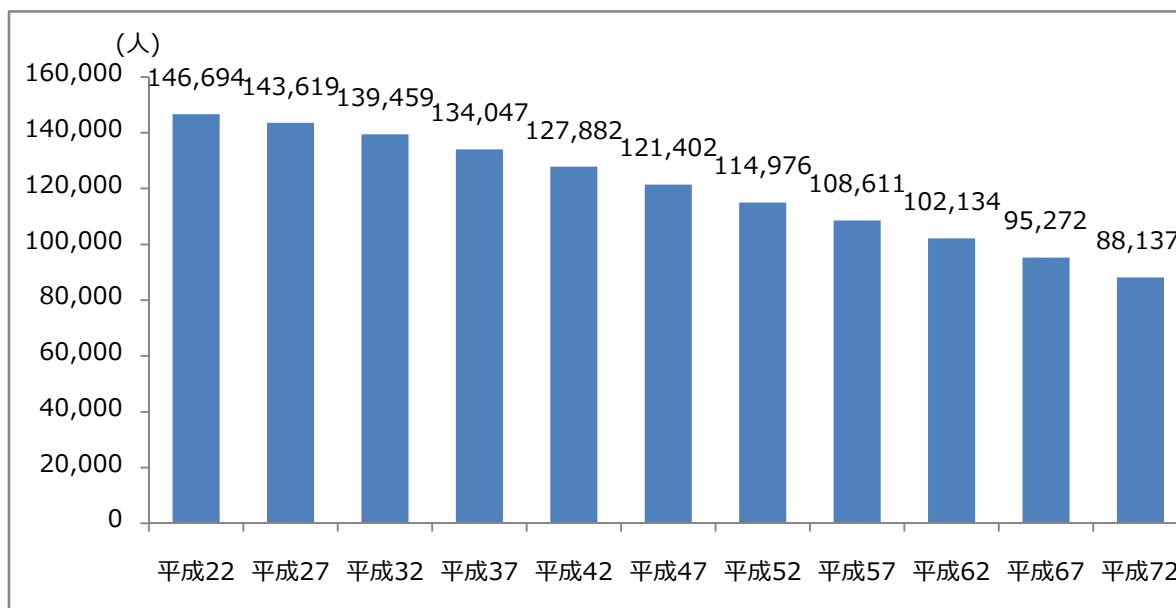
	流出		流入		流入－流出	
	就業者	通学者	就業者	通学者	就業者	通学者
大阪市	16,004	1,877	8,513	1,492	-7,491	-385
枚方市	1,086	517	3,623	744	2,537	227
寝屋川市	1,802	349	4,478	656	2,676	307
門真市	5,277	142	4,176	455	-1,101	313
東大阪市	1,230	184	946	122	-284	-62
その他大阪府内	4,863	851	7,713	843	2,850	-8
京都府	801	413	1,405	149	604	-264
兵庫県	1,042	200	1,923	163	881	-37
奈良県	154	88	1,028	82	874	-6
その他	3,876	1,081	380	69	-3,496	-1,012
合計	36,135	5,702	34,185	4,775	-1,950	-927

## 7. 人口の将来推計

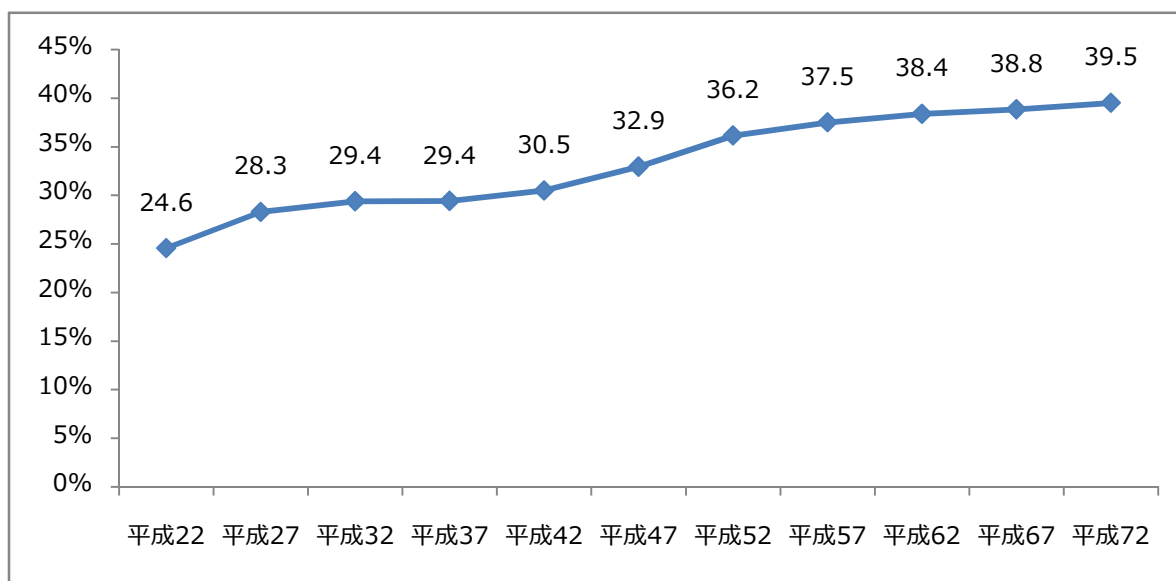
### ① 社会保障・人口問題研究所等による将来人口推計

- ・ 社会保障・人口問題研究所による推計をもとにした守口市の将来人口推計では、人口は一貫して減少を続け、平成 67 年（2055 年）には 10 万人を下回るものと推計されている。
- ・ 高齢化率は平成 37 年頃までいったん横ばいとなるが、その後は上昇に転じるものと見込まれる。75 歳以上人口の比率は平成 37 年頃まで上昇を続け、その後はいったん横ばいとなるが、平成 52 年頃より再び上昇に転じる。年少人口比率は低下が続くものと見込まれる。

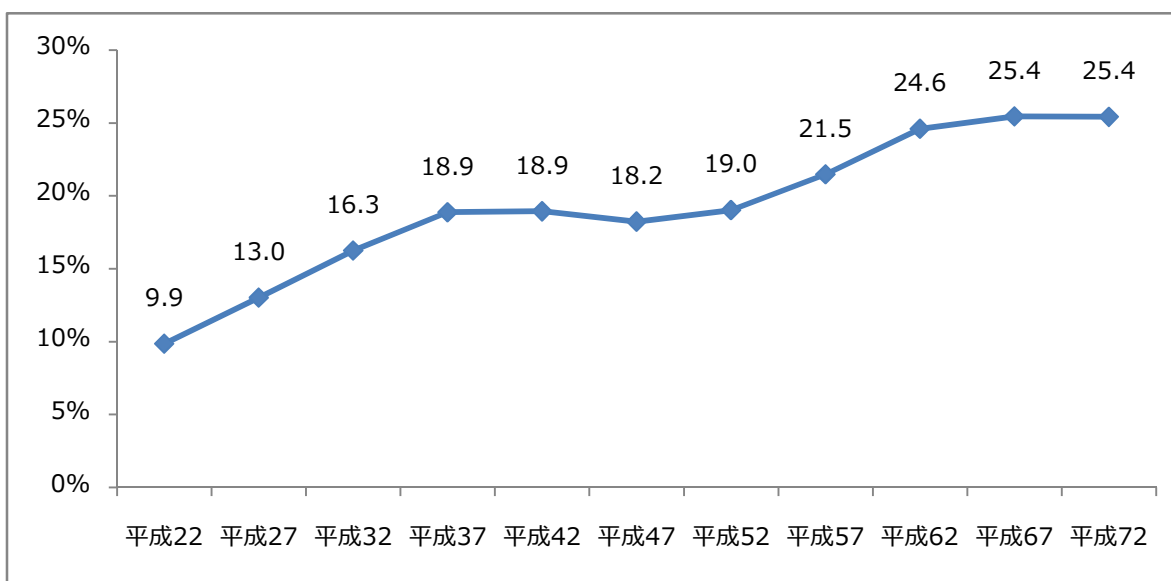
図表 人口の将来推計（社会保障・人口問題研究所による推計ベース）



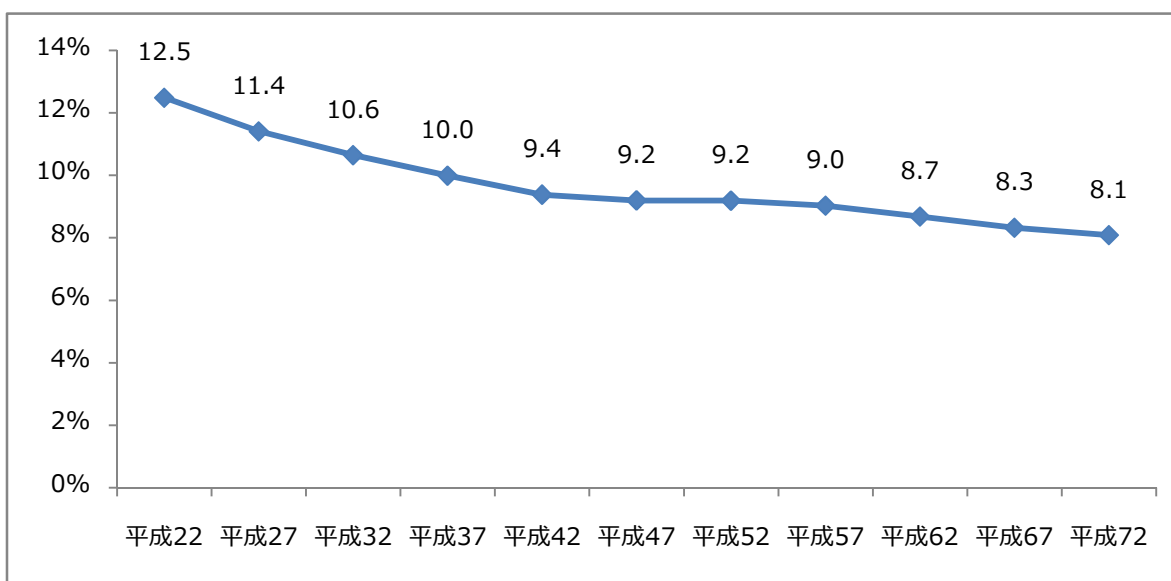
図表 高齢化率の将来推計（社会保障・人口問題研究所による推計ベース）



図表 75歳以上比率の将来推計（社会保障・人口問題研究所による推計ベース）



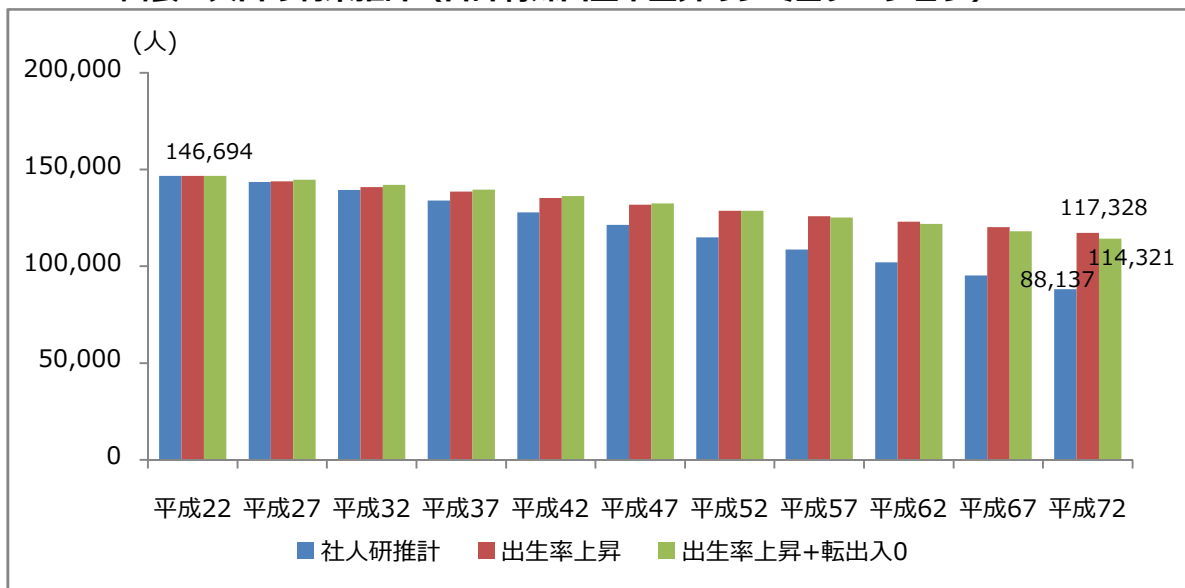
図表 年少人口比率の将来推計（社会保障・人口問題研究所による推計ベース）



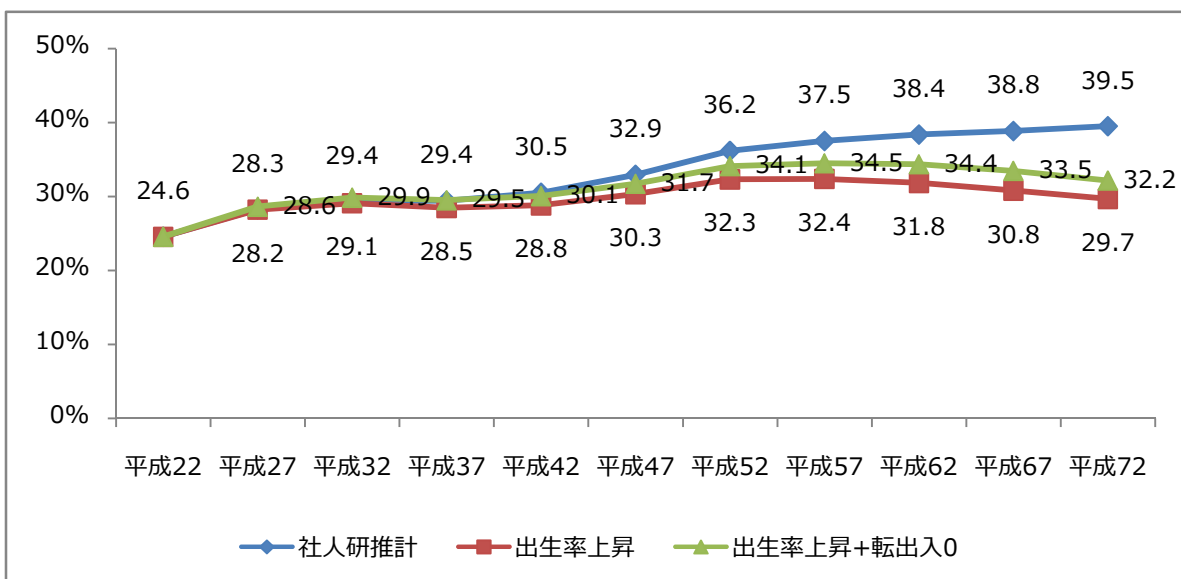
## ②出生率等の変化を加味したシミュレーション

- ・ 社会保障・人口問題研究所による推計をもとに、合計特殊出生率の上昇を加味したシミュレーションを行うと、以下のようになる。
- ・ 合計特殊出生率について、平成 37 年までに 2.10（実績値は 1.26）まで上昇させると仮定した場合、人口の減少傾向は変わらないものの、減り方は緩やかとなる。加えて人口の移動率を 0 と仮定した場合には、若干であるが減少の程度はさらに小さくなる。
- ・ 高齢化率は、出生率上昇の場合は 32%程度で上限となり、以降は低下する。移動率 0 の方が高齢化率がやや高くなるが、これは高齢者の転出が多く、それを 0 にすることで高齢者が増えることによる。年少人口比率は 15%程度で横ばいとなる。

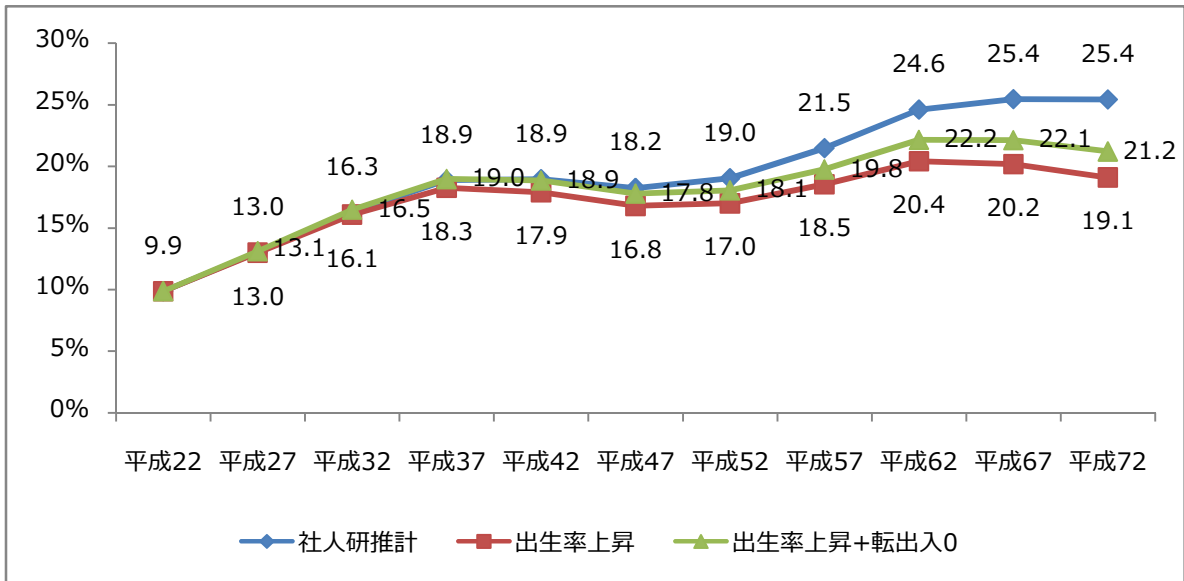
図表 人口の将来推計（合計特殊出生率上昇のシミュレーション）



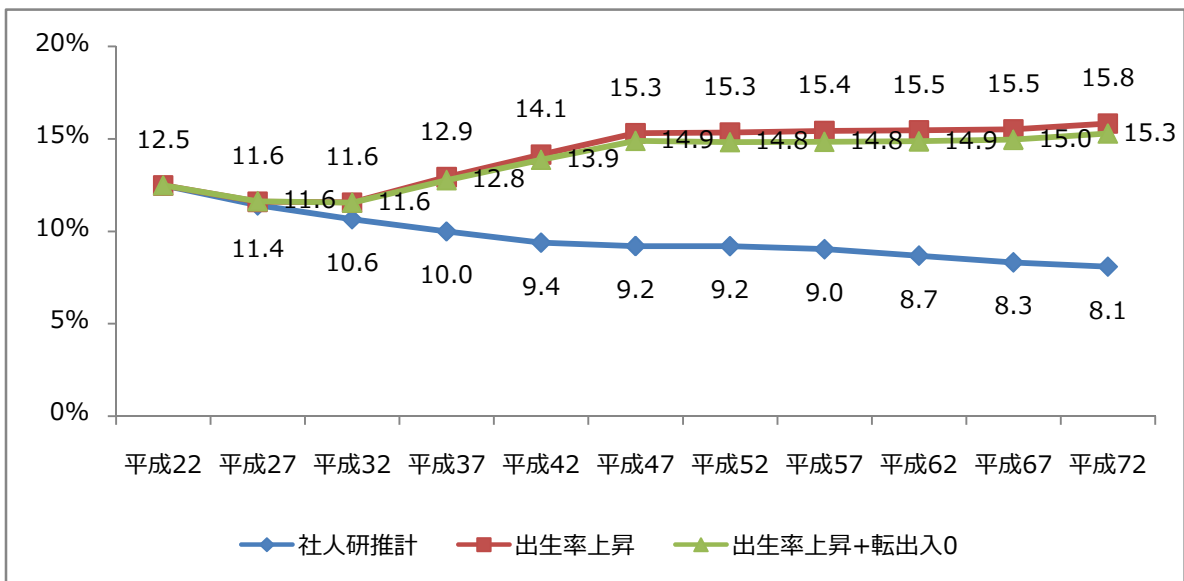
図表 高齢化率の将来推計（社会保障・人口問題研究所による推計ベース）



図表 75歳以上比率の将来推計（社会保障・人口問題研究所による推計ベース）



図表 年少人口比率の将来推計（社会保障・人口問題研究所による推計ベース）



### <参考 1> シミュレーションにおける合計特殊出生率の設定

※合計特殊出生率については、国では、国民の希望子ども数を実現するために必要な 1.8 を目指すものとしている。また、人口を長期的に一定に保つには、夫婦 1 組で 2 人以上の子どもが必要であり、おおむね 2.1 程度の合計特殊出生率が必要とされている（人口置換水準）。

	平成 27	平成 32	平成 37	平成 42	平成 47	平成 52	平成 57	平成 62	平成 67	平成 72
社人研推計のパターン	1.22	1.20	1.18	1.18	1.18	1.18	1.18	1.18	1.18	1.18
出生率上昇パターン	1.30	1.50	2.10	2.10	2.10	2.10	2.10	2.10	2.10	2.10

### <参考 2> シミュレーションにおける純移動率（転出入の比率）の設定

※純移動率については、以下の社人研推計の設定値を用いている。転出入を 0 にするパターンは、以下の数値をすべて 0 として計算したもの。

※なお、シミュレーションでは、平成 72 年頃において、転出入 0 のパターンの方が人口が少なくなっているが、これは、以下の純移動率で計算すると、人口全体では転出が多くなるものの、20～30 歳代の女性では転入が多く、それによる出生数の増加が転出数を相殺する。転出入 0 ではこの効果が生じないため、人口が若干少なくなる。

	平成 22→ 27	平成 27→ 32	平成 32→ 37	平成 37→ 42	平成 42→ 47	平成 47→ 52	平成 52→ 57	平成 57→ 62	平成 62→ 67	平成 67→ 72
男										
0～4 歳→5～9 歳	-0.01753	-0.01482	-0.01420	-0.01413	-0.01413	-0.01417	-0.01417	-0.01417	-0.01417	-0.01417
5～9 歳→10～14 歳	-0.00833	-0.00782	-0.00707	-0.00692	-0.00691	-0.00694	-0.00694	-0.00694	-0.00694	-0.00694
10～4 歳→15～19 歳	-0.00055	-0.00126	-0.00101	-0.00171	-0.00161	-0.00166	-0.00166	-0.00166	-0.00166	-0.00166
15～19 歳→20～24 歳	0.03816	0.03383	0.03514	0.03478	0.03314	0.03288	0.03288	0.03288	0.03288	0.03288
20～24 歳→25～29 歳	0.02657	0.02987	0.02935	0.03077	0.03175	0.03117	0.03117	0.03117	0.03117	0.03117
25～29 歳→30～34 歳	-0.01034	-0.00279	-0.00164	-0.00185	-0.00205	-0.00218	-0.00218	-0.00218	-0.00218	-0.00218
30～34 歳→35～39 歳	0.01883	0.01280	0.01388	0.01195	0.01146	0.01315	0.01315	0.01315	0.01315	0.01315
35～39 歳→40～44 歳	-0.06845	-0.04973	-0.04919	-0.04934	-0.04946	-0.04951	-0.04951	-0.04951	-0.04951	-0.04951
40～44 歳→45～49 歳	0.01566	0.01175	0.01368	0.01341	0.01351	0.01180	0.01180	0.01180	0.01180	0.01180
45～49 歳→50～54 歳	0.00226	-0.00009	0.00050	0.00107	0.00103	0.00107	0.00107	0.00107	0.00107	0.00107
50～54 歳→55～59 歳	0.00806	0.00250	0.00190	0.00288	0.00398	0.00395	0.00395	0.00395	0.00395	0.00395
55～59 歳→60～64 歳	-0.01790	-0.01424	-0.01371	-0.01355	-0.01387	-0.01392	-0.01392	-0.01392	-0.01392	-0.01392
60～64 歳→65～69 歳	-0.02209	-0.01783	-0.01729	-0.01698	-0.01680	-0.01724	-0.01724	-0.01724	-0.01724	-0.01724
65～69 歳→70～74 歳	-0.02805	-0.01933	-0.02102	-0.02055	-0.02024	-0.01999	-0.01999	-0.01999	-0.01999	-0.01999
70～74 歳→75～79 歳	-0.04112	-0.03090	-0.02823	-0.03129	-0.03048	-0.03004	-0.03004	-0.03004	-0.03004	-0.03004
75～79 歳→80～84 歳	-0.03193	-0.02433	-0.02616	-0.02218	-0.02693	-0.02562	-0.02562	-0.02562	-0.02562	-0.02562
80～84 歳→85～89 歳	0.01192	0.00538	0.00210	0.00037	0.00802	0.00264	0.00264	0.00264	0.00264	0.00264
85 歳以上→90 歳以上	0.00018	0.01148	0.00481	-0.00289	-0.00549	0.00318	0.00318	0.00318	0.00318	0.00318
女										
0～4 歳→5～9 歳	-0.02376	-0.01887	-0.01841	-0.01828	-0.01827	-0.01833	-0.01833	-0.01833	-0.01833	-0.01833
5～9 歳→10～14 歳	-0.01532	-0.01258	-0.01186	-0.01165	-0.01162	-0.01167	-0.01167	-0.01167	-0.01167	-0.01167
10～4 歳→15～19 歳	0.02074	0.01614	0.01654	0.01635	0.01680	0.01706	0.01706	0.01706	0.01706	0.01706
15～19 歳→20～24 歳	0.06029	0.05239	0.05735	0.05802	0.05715	0.05754	0.05754	0.05754	0.05754	0.05754
20～24 歳→25～29 歳	0.01250	0.01968	0.02045	0.02155	0.02185	0.02135	0.02135	0.02135	0.02135	0.02135
25～29 歳→30～34 歳	-0.01120	-0.00529	-0.00302	-0.00324	-0.00353	-0.00381	-0.00381	-0.00381	-0.00381	-0.00381
30～34 歳→35～39 歳	-0.00879	-0.00722	-0.00593	-0.00589	-0.00599	-0.00617	-0.00617	-0.00617	-0.00617	-0.00617
35～39 歳→40～44 歳	0.00570	0.00409	0.00477	0.00402	0.00373	0.00365	0.00365	0.00365	0.00365	0.00365
40～44 歳→45～49 歳	-0.00295	-0.00320	-0.00272	-0.00270	-0.00285	-0.00285	-0.00285	-0.00285	-0.00285	-0.00285
45～49 歳→50～54 歳	-0.00242	-0.00303	-0.00302	-0.00276	-0.00276	-0.00294	-0.00294	-0.00294	-0.00294	-0.00294
50～54 歳→55～59 歳	0.00102	-0.00107	-0.00125	-0.00124	-0.00073	-0.00075	-0.00075	-0.00075	-0.00075	-0.00075
55～59 歳→60～64 歳	-0.01299	-0.01013	-0.00969	-0.00956	-0.00964	-0.00964	-0.00964	-0.00964	-0.00964	-0.00964
60～64 歳→65～69 歳	-0.01467	-0.01141	-0.01123	-0.01110	-0.01101	-0.01120	-0.01120	-0.01120	-0.01120	-0.01120
65～69 歳→70～74 歳	-0.02548	-0.01782	-0.01875	-0.01851	-0.01835	-0.01825	-0.01825	-0.01825	-0.01825	-0.01825
70～74 歳→75～79 歳	-0.01737	-0.01310	-0.01171	-0.01352	-0.01308	-0.01276	-0.01276	-0.01276	-0.01276	-0.01276
75～79 歳→80～84 歳	-0.00805	-0.00676	-0.00728	-0.00468	-0.00730	-0.00642	-0.00642	-0.00642	-0.00642	-0.00642
80～84 歳→85～89 歳	-0.01756	-0.01363	-0.01418	-0.01546	-0.01144	-0.01673	-0.01673	-0.01673	-0.01673	-0.01673
85 歳以上→90 歳以上	0.05662	0.04849	0.04026	0.02785	0.02406	0.03417	0.03417	0.03417	0.03417	0.03417

